

靖国神社フィールドワーク 報告

開催日時：2010年11月22日（月）10:00~12:00

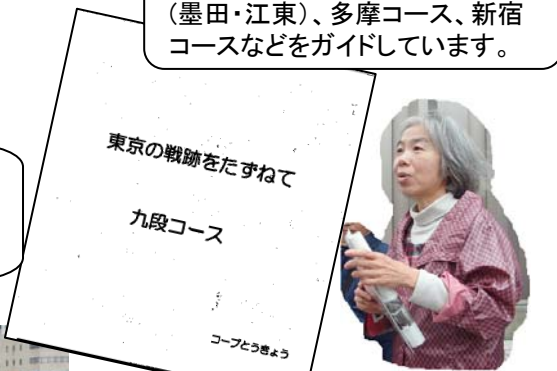
参加：コープとうきょう（池田智子）、パルシステム東京（小山志保子、松本みなみ）、
 (敬称略) 東都生協（池田京子、長尾陵）、東京南部生協（豊口健治）、全労済東京都本部（北村英之）、
 日本生協連（久保俊朗）、東京都生協連（新田）
 ガイド：池田ちあきさん、石井政子さん、斎藤晴枝さん、南八枝子さん（コープとうきょう）

平和活動担当者連絡会では、各生協での平和の取り組みを学びあい活動につなげています。今回は、コープとうきょうの平和ガイドの取り組みについて学ぶことを目的に靖国神社のフィールドワークを行ないました。

コープとうきょうでは、下町コース（墨田・江東）、多摩コース、新宿コースなどをガイドしています。



ガイドの写真左から、石井さん、池田さん、斎藤さん、南さん



熱心にメモを取る連絡会メンバー

初めに、池田さんから歴史や背景、どんな人たちが祀られているのかなど靖国神社についての説明があり、見学を行ないました。クイズ形式でのやり取りもあり楽しく学ぶことができました。



大村益次郎銅像



大鳥居



見学コース

高灯籠→社号標→狛犬→大鳥居→常陸丸殉難記念碑→慰霊の泉→大村益次郎銅像→大灯籠→元宮→鎮霊社→憲兵の碑→パール博士顕彰碑→軍犬慰霊像→戦没馬慰霊像→鳩魂塔→遊就館

現在幕末以降の戦争・内戦などの戦没者を中心に、246万6344人が「神」として祀られています。戦没者はすべて本人の信仰にかかわらず「命」と神道式に記されています。



憲兵の碑



ガイドの池田さん(中央)



ガイドの石井さん(左)